

東九州短期大学 教職課程における教員養成の状況

I 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること

1. 教員養成に対する大学の理念・構想

本学では、「浄土真宗の精神」を建学の精神とし、生命の尊さを深く理解し、「一人ひとりを大切にする」という慈しみの精神を根幹に、常にわが身を省みる内省の心を持ち、生かされて生きる喜び（感謝の心）に目覚めた豊かな人間の育成を教育目的としています。

本学の教員養成は、教育職員免許法に基づき、上記の目的を基盤におき、

「専門分野の幅広い知識と実践力をもつ教師」

「幼児、生徒等に対する愛情、教育者としての使命感・責任感を身につけた教師」

の育成を目標としています。

この目標を達成するため、栄養教諭を養成する食物栄養学科と幼稚園教諭を養成する幼児教育学科では、それぞれ理論から実習・実験・実技へと繋がるようカリキュラムを構成し、社会や学校から求められる教師の育成を図っています。

2. 幼児教育学科（幼稚園二種免）の教員養成の目標及び計画

（1）目標

幼稚園教諭の教職課程の目標は、就学前の幼児の心身の発達を理解し、教育者として求められる基本的知識や技術を修得し、子どもへの深い愛情を持った幼稚園教諭の養成をすることです。また、教員として必要な資質・能力と、専門的知識・技能ならびに教養を身に付けた豊かで幅広い人間性の育成を目指しています。

（2）達成するための計画

特に実践力を強化するため、附属幼稚園実習を重視した教育を行っています。正規実習以外にも1年次「幼稚園見学実習」を実施し、その後の教育実習の事前・事後指導の充実化を図っています。また、1年次「保育者養成基礎講座」を開講し高い教養を身につけることを実践しています。

3. 食物栄養学科（栄養教諭二種免）の教員養成の目標及び計画

（1）目標

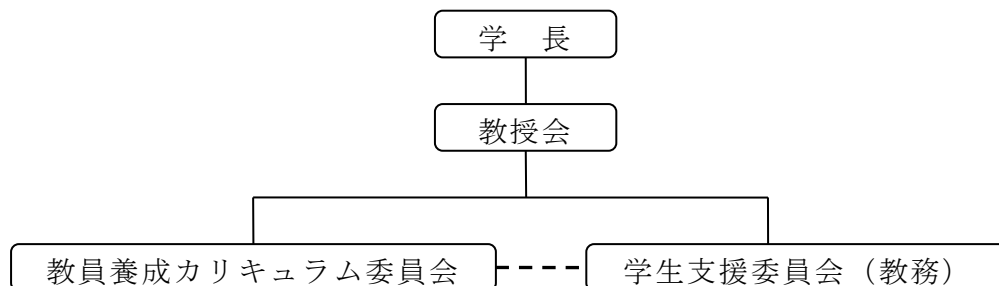
食と栄養に関する専門性と教育に関する資質を併せもった教員として、その専門性を生かして学校給食の管理とともに、児童・生徒に対して食に関する指導の充実を図ることのできる人材を養成します。

（2）達成するための計画

栄養士としての知識・技術の習得を優先しています。教職課程としてはまず教職の意義、教育基礎理論を学んだあと、2年次に栄養士としての知識を、実務に生かすとともに児童・生徒に指導する方法を学びます。栄養教育実習は、栄養士必修科目の「給食実務実習校外実習」終了後、2年次の9月から10月に実施します。

Ⅱ 教員の養成に係る組織及び教員の数、各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目に関すること

1. 教員養成に係る組織



2. 組織の概要

学生支援センター、学生支援委員会（教務）及び教員養成カリキュラム委員会を組織し、大学全体の教職に係る事項を協議しています。各学科における教員養成については、それぞれの教育実習担当者を中心に、学科教員が共通理解のもと指導に当たっています。

・教員養成カリキュラム委員会について

教員養成カリキュラム委員会は、教授会の下に設置されており、食物栄養学科及び幼児教育学科の教職に関する科目を担当する教員と学生支援センター長から構成されています。

審議項目は、教職課程の運営、教職指導、実習規程の運用調整、教育実習の連絡調整等に関する事項です。実際には、教職科目や担当者の変更、教育実習に出すための条件等を審議しています。

3. 教員数

幼児教育学科（入学定員 50名）

幼稚園教諭二種免許状

専任教員	非常勤教員
7人	11人

食物栄養学科（入学定員 40名）

栄養教諭二種免許状

専任教員	非常勤教員
4人	8人

4. 各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目

各教員が有する学位及び研究業績並びに担当する授業科目については、本学ウェブサイトの「研究者情報」欄を参照ください。

Ⅲ 教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関すること

幼稚園教諭二種免許状

免許法に定める科目		単位数	本学開設科目			担当教員						
科目区分	各科目に含める必要事項		授業科目	必修単位数	選択単位数							
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	2	日本国憲法	2		宇津木 基						
	体育	2	健康スポーツⅠ	1		渡辺 玲子						
			健康スポーツⅡ	1		渡辺 玲子						
	外国語コミュニケーション	2	英語(英会話)	2		奥田 沙千子						
情報機器の操作	2	情報処理論 情報処理演習	2	3	室長 大應							
教科に関する科目	生活	2	生活	2		城戸 佐智子						
	音楽	4	音楽Ⅰ(音楽理論)	1		尾家 京子						
			音楽Ⅰ(器楽)		2	尾家 京子 武本 弘美 松本 朋美 宮崎 望 宮原 啓子 新見 準平						
			音楽Ⅱ(声楽)	1		新見 準平						
	図画工作	2	図画工作Ⅰ	2		武田 まち子						
			図画工作Ⅱ		2							
	体育	1	小児体育Ⅰ	1		城戸 佐智子						
小児体育Ⅱ				1	城戸 佐智子							
教職に関する科目	教職の意義等に関する科目	2	教職概論	2		松田 順子						
							教育の基礎理論に関する科目	4	教育原理	2		松田 順子
									発達心理学	2		廿 麻乃
	教育心理学	1		江玉 睦美								
	(教育原理)											
	教育課程及び指導法に関する科目	12	教育課程の意義及び編成の方法	保育課程論	2		松田 順子					
			保育内容の指導法	障害児保育	2		村田 泰弘					
				保育内容総論	1		松田 順子					
				保育内容(健康)	1		城戸 佐智子					
				保育内容(人間関係)	1		角田 一枝					
				保育内容(環境)	1		城戸 佐智子					
				保育内容(言葉)	1		公文 雅子					
保育内容(総合表現)				1		尾家 京子 武田 まち子						
保育内容(表現Ⅰ)				1		武田 まち子						
保育内容(表現Ⅱ・表現Ⅲ)		2	武田 まち子									
教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法	1		角田 一枝								
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	2	教育相談	2		室長 大應							
教育実習	5	教育実習指導	1		角田 一枝							
		教育実習Ⅰ	2		角田 一枝							
		教育実習Ⅱ	2		角田 一枝							
教職実践演習	2	保育・教職実践演習(幼稚園)	2		松田 順子 尾家 京子 武田 まち子							

栄養教諭二種免許状

免許法に定める科目		単位数	本学開設科目			担当教員
科目区分	各科目に含める必要事項		授業科目	必修単位数	選択単位数	
教育職員免許法施行規則 第66条の6に定める科目	日本国憲法	2	日本国憲法	2		宇津木 基
	体育	2	健康スポーツⅠ	1		渡辺 玲子
			健康スポーツⅡ	1		渡辺 玲子
	外国語コミュニケーション	2	英語(英会話)	2		Zane Brown
情報機器の操作	2	情報処理論 情報処理演習	2	3	室長 大應	
栄養に係る教育に関する科目	・栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項	2	学校栄養指導概論	2	1	麻生 愛子 高木 怜子 麻生 愛子
	・幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項					
	・食生活に関する歴史的及び文化的事項					
	・食に関する指導の方法に関する事項					
教職に関する科目	教職の意義等に関する科目	2	教職概論	2		山本 遼
	教育の基礎理論に関する科目	2	教育原理	1	1	山本 遼
			発達心理学	1		廿 麻乃
			(教育原理)			
	教育課程に関する科目	2	道徳教育の理論と方法	2		梅高 賢正
			教育方法論	2		山本 遼
			・道徳及び特別活動の指導法 ・教育課程の意義及び編成の方法 ・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)			
	生徒指導及び教育相談に関する科目	2	生徒指導論	2		矢口 孝芳
			教育相談	1		松下 義雄
	栄養教育実習	2	教育実習指導	1		山本 遼
教育実習			1		山本 遼	
教職実践演習	2	教職実践演習(栄養教諭)	2		山本 遼 八丁 雄子	

- ・ 授業内容・授業計画等については、シラバスを参照ください。

IV 卒業者の教員免許状の取得の状況に関すること

学科	免許	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
幼児教育学科	幼稚園教諭二種免許	26 人	20 人	33 人
食物栄養学科	栄養教諭二種免許	5 人	5 人	1 人

V 卒業者の教員への就職の状況に関すること

学科	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
幼児教育学科	3 人	8*人	7*人
食物栄養学科	0 人	0 人	0 人

(* 保育教諭 6 名を含む)

VI 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること

1. 幼児教育学科

幼稚園教諭としての専門知識や技能の修得に加えて、行事、日常生活、ボランティア活動を通じて、問題解決力、表現力、実行する力、礼儀・マナーなどの「人間力」を高めるように取り組んでいます。また、専門職者としての職業意識を高めるため県私立幼稚園連合会との連携事業、就職ガイダンスを実施することによりキャリア教育を実施しています。履修カルテを記入していく中で、自らの学びを振り返り、何をこれから補う必要があるのか、何をこれからの学びの目標にしていくのか、継続的に学修目標を持つようにしています。

その他、1 年次後期、近隣の幼稚園にて子どもたちと触れ合う、半日実習を実施しています。近郊の特別支援教育講座にて夏休みの小学生対象の支援活動を実践しています。夏休みのプレ実習として、学童保育に参加しています。

2. 食物栄養学科

栄養士免許取得を目指す学生のうち、希望者が栄養教諭二種免許取得を目指しています。2 つの免許取得を希望する学生は履修科目が多くなり、高い学習意欲が必要です。そのため、オリエンテーションにおいてその旨をきちんと説明して履修するように指導しています。また、児童・生徒へ直接指導を行うために、学科が開催する児童・生徒対象の地域活動に積極的に参加させるようにして、実践力の養成に努めています。